

栃木県及び周辺の地震活動（令和6年11月）

【地震活動概況】

今期間、県内で震度3以上を観測した地震はありませんでした（前月2回）。
期間内の県内の最大震度は2で、震度1以上を観測した地震は7回（前月9回）ありました。

【栃木県及び周辺の地震活動】

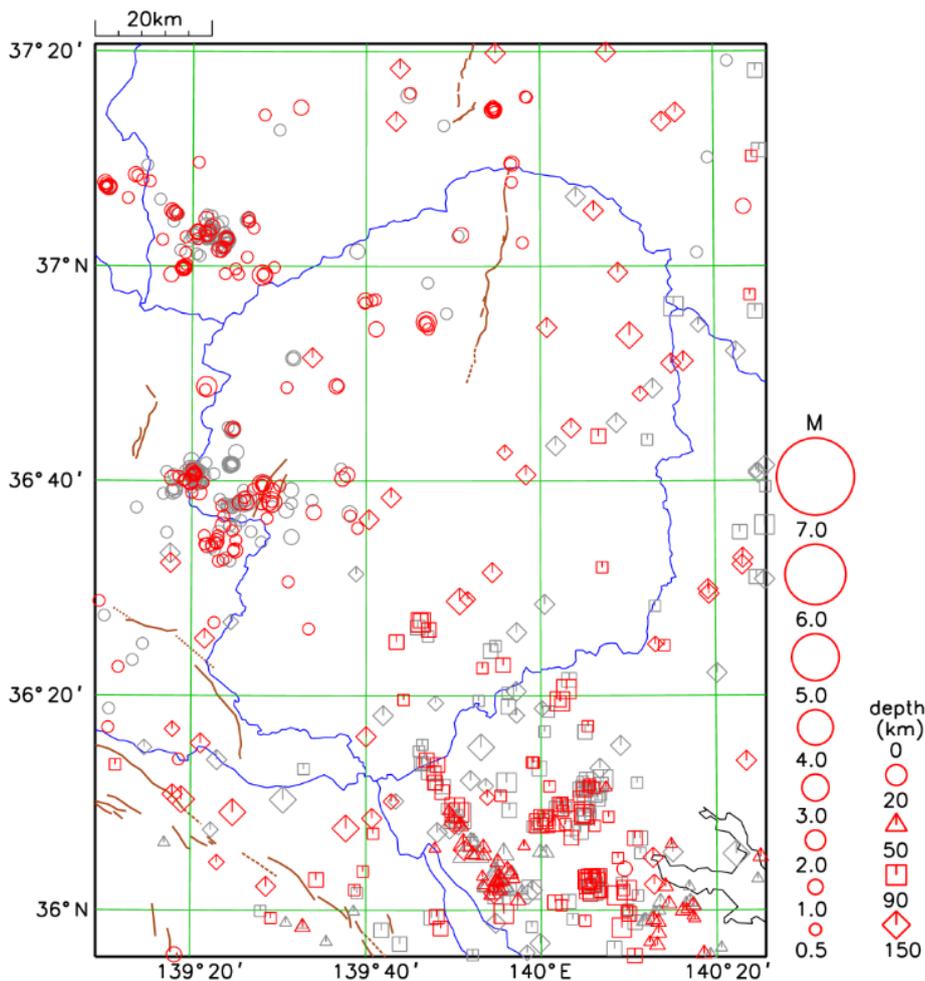


図1 震央分布図（2024年10月1日～2024年11月30日）

- ・今期間の地震活動を赤色で、前月の地震活動を灰色で示しています。
- ・Mはマグニチュードで0.5以上、深さ（depth）は150kmまでの地震を示しています。
- ・図中の茶色線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示しています。

本資料は国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。※データについては精査により、後日修正することがある。また、本資料中で使用している地図は、『数値地図25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

【11月に県内で震度1以上を観測した地震のリスト】

地震 No.	発震時		震央地名	北緯	東経	深さ (km)	マグニ チュード	国内最 大震度	県内最 大震度
	月日	時分							
1	11月1日	23時16分	茨城県沖	35° 54.1'	140° 51.1'	40	4.6	3	2
2	11月13日	18時40分	福島県中通り	36° 52.9'	140° 33.2'	7	3.9	3	1
3	11月16日	0時40分	茨城県沖	36° 01.2'	141° 12.1'	13	4.5	2	1
4	11月16日	2時58分	千葉県東方沖	35° 50.0'	140° 53.9'	33	4.9	3	1
5	11月20日	3時36分	駿河湾南方沖	34° 11.1'	138° 28.7'	253	5.0	2	2
6	11月26日	13時31分	宮城県沖	38° 43.6'	142° 15.1'	43	5.4	3	1
7	11月26日	16時34分	茨城県南部	36° 02.3'	140° 05.7'	63	3.2	1	1

・各地震の震度1以上を観測した観測地点名については、気象庁HP「震度データベース検索」により確認できます。

<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>

【震央分布図範囲内の地震】

今期間中、県内を震源とする震度3以上を観測する地震などの目立った地震活動はありませんでした。

【震央分布図範囲外の地震】

今期間中、県内で震度3以上を観測する地震などの目立った地震活動はありませんでした。

【防災メモ】栃木県内の震度観測点

令和6年12月現在、栃木県内には気象庁の発表する地震情報に使われている震度観測点が67地点あります(図2)。これら観測点には気象庁が設置したもの他に、地方自治体(栃木県)や国立研究開発法人防災科学技術研究所が設置した観測点も含まれており、1市町に1つ以上の震度計がある環境となっています。

さて、震度計の分布を眺めてみると、栃木県北部から西部山沿いにかけては、それ以外の地域に比べて分布が「疎」であることがわかります。この理由としては、震度計の設置目的が3機関で異なることや、同地域の人口が栃木県の他地域に比べて希薄であり、必然的に震度計が置かれる役場や消防署等の数も少なくなることが挙げられます。そのような事情から、例えば図3のように栃木県北部で局所的な地震が起きた場合、鹿沼市や佐野市、足利市の山側の地域にお住まいの方は、揺れを感じたにもかかわらず地震情報で自分の市の震度が発表されないということもあり得るわけです。

同様に、規模の大きな地震が震度計のない所で起きた場合、震源の直上やその近くでは観測された最大震度以上の揺れが生じていることも十分に考えられますので、震度情報だけでなく推計震度分布図(原則として震度5弱以上を観測した場合に発表)も使いながら最大震度を把握するようにしましょう。

地震情報に掲載されている最大震度は、その地震の最大の揺れをいつも捉えているとは限らないことを覚えておきましょう。

・地震情報

https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=earthquake_map

・推計震度分布図

https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=estimated_intensity_map

・地震・津波の観測監視体制

<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/monitor/index.html>

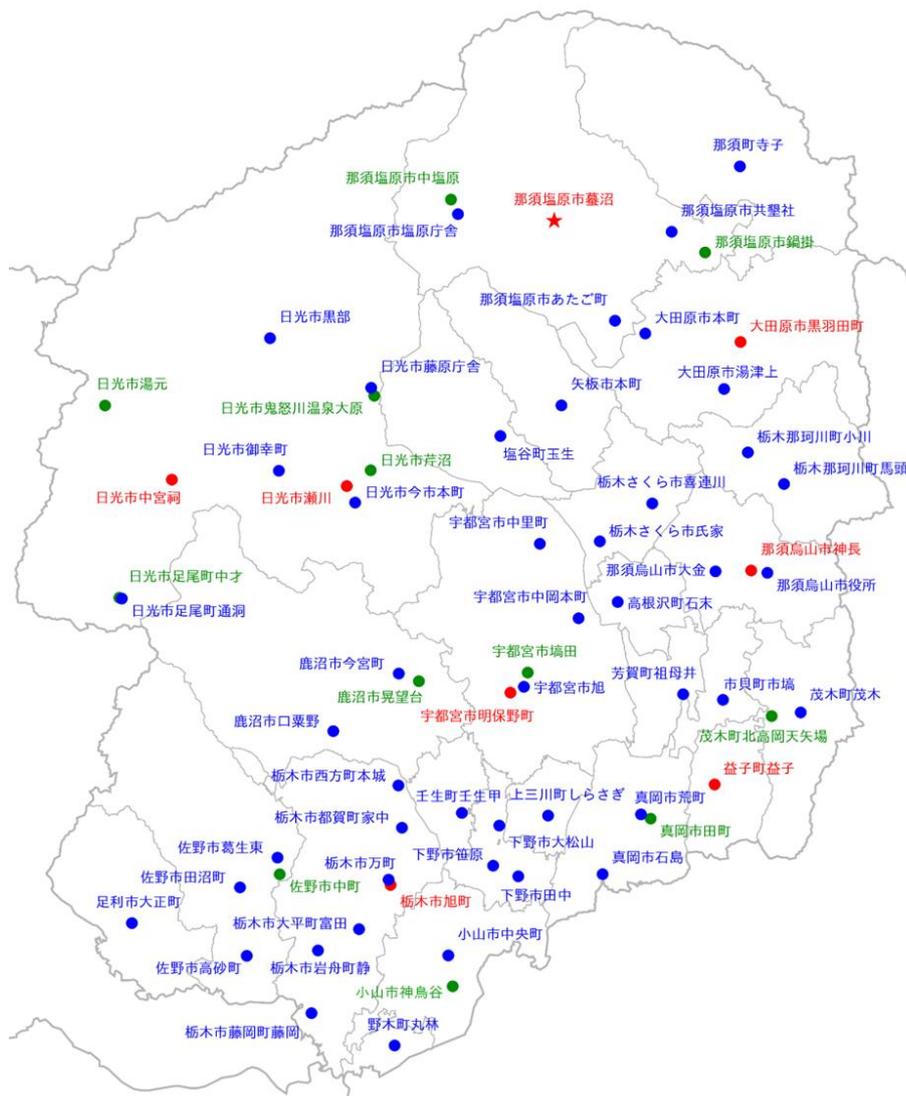


図2 栃木県内の震度観測点配置図。赤字が気象庁、青字が地方自治体（栃木県）、緑字が防災科学技術研究所所属の観測点を示す。

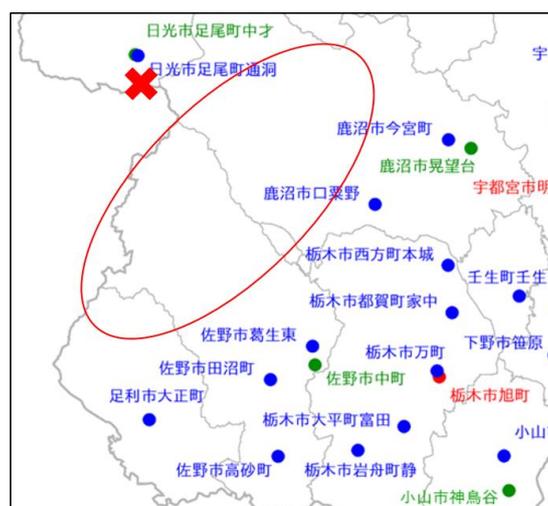


図3 栃木県北部で局所的な地震が発生した場合の震央（図中の赤×印）と震度観測点の位置関係。震央からみて鹿沼市や佐野市の震度観測点はより南東側にあるため、赤楕円の部分に住んでいる人が揺れを感じても、自分の市の震度が情報発表されないこともあり得る。

資料についての問い合わせ先：宇都宮地方気象台 電話 028-635-7260